## SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2)

							Ė	EなSD(	Gs (17⊐	<u>ー</u> ル	<u> </u>						
カテゴリ	非該 当	チェック項目	取組 レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	3	+	5	6 7	8 1177						15 16	
1		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差	基本	相談窓口設置、差別がないよう周知している	t-tt-i	-w÷	MI	5.1 5.2	<b>V</b>	8.5 8.7	8	10.2	ABL C	× • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	Hatter	16.1 16.2	
2		別がないことを確認している 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	就業規則にハラスメント禁止を明記相談窓口を設置している				5.5 5.1 5.2		8.8 8.5 8.8		10.0				16.7	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	所属長が労働時間等管理し社員の労働負荷をなくしている				5.5		8.5 8.8							
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	既に雇用しており作業責任者によるフォロー等働きやすい環 境を整備している			4.4			8.7 8.8		10.2 10.3					
5 人		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	労働安全について事業所点検を行い安全の確保に取り組ん でいる		3				8							
· 分 6 働		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	ストレスチェック、産業医面談を実施している		3											
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	高齢者・障がい者の雇用を行っている 職場環境づくりを積極的に参画し整備している				5.1 5.5		8.5		10.2 10.3					
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	資格取得支援規定を定め個人の資格取得におけるサポート に努めている			4	5.5		8	9						
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	事業所において、社員の職務内容が同一ならば賃金待遇等は同一としている				5.5		8.5		10.2 10.3					
0		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	定期健康診断、会社負担でインフルエンザワクチン接種を 行っている		3				8							
1		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	マニフェストを管理し、法令通り処理している									11.6 1	2.4	14.1		
2		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	電力、ガソリン等の使用量を把握している					7.3	3				1	3		
3		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	冷房・暖房の温度を控えめにし、社有車のアイドリングストップ を実施している					7.2 7.3				1	2.4 13	.3		
4 環 境		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組ん でいる	基本	有害化学物質を把握し、有害物質が入っている製品を使用 しないように取り組んでいる		3.9			6.3				11.6 1	2.4			
5		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	事業活動において使用する資材などは周囲の環境に配慮し 適切な材料・量を使用し環境負荷の軽減に務めている					6.6							15	
6		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	ゴミの分別、ゴミの量を減らす取り組みの徹底、事業活動においてエコマーク認定の商品の利用を進めている									1	2.5	14.1		
7		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	水の使用量については把握している					6.4 6.6								

	Г				<b></b>												車項目										
カゴ	テリ	非該 当	チェック項目	取組 レベル	具体的な取組 1 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)												13 14										
18			【環境マネジメントシステム】 ・18014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	併せて記載してください。)  [予定】ISO14001取得	<u> </u>	3.9	4 American	<b>Q</b>	6	7	M	8	0			13.3 14		<u>4</u>   ⊗								
19			【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	事業所ごとに環境への取り組みポスターを掲示している										1	2.6											
20			【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	再生可能エネルギーの理解を深め利用を検討中						7.2						13										
21			【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	事業活動において壊れにくい商品の利用を進め、資源の有効活用を務めている										1	2.2	13 14	15									
22			【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	事業活動において汚職・贈収賄に関わることを禁止している														16 6.5								
23			【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為に関与しない旨を社員に周知している													1	16								
24 7	Ε		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	知的財産の保護は十分に気をつけ社員に周知し遵守している							8.2 8.3	9														
25 性 名	1		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報保護規定を制定しており教育の場において周知徹 底を図り、就業規則に個人情報の管理について明記している													1	16								
26			【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物は取り扱っていない													1	16								
27			【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の 防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、 共に取り組んでいる	チャレンジ	事業パートナーと文書やメールにて情報を発信し認識の共有 を行っている				5			8		10		12	13   14	15	16 1 <sup>-</sup>								
28			【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	サービスの安全性を確保するため社員に対する安全教育・訓練を行っている		3.9								1	2.4											
29 占	4		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	より良いサービスの提供をするため内容の見直しを図りマニュ アルを作成し実施している								9														
30 Z	<b>.</b> .		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	環境に配慮した製品の提案、使用している					6						12	13 14	15									
31			【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13 14	15	16 17								

								主なSI	OGs (	17ゴー	-ルと	:169ター	-ゲッ	ト)関	連項	目			
	非該	チェック項目	取組	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、	1	2 3	} 4	1 5	6	7	8	9 1	0 1	1 12	13	14	15	16 1	7
	当	, - , , , , _	レベル	併せて記載してください。)	1 25 2 1 1/4 1/4 1	3 22	42: V-	i	8 :1225as	7 man-mate	8 11221	\$ 10 dd	11 (#2)	© 15 ::::	13 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	14 #1***	15 1:5****	18 💥 17 🚎	9
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	県内の情報収集し時代の流れに対応している			4	1				9	1:	1 12		14	15	1	.7
地域貢献。		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	就業規則においてボランティア休暇規定を制定しており会社 としても災害時などのボランティア休活動に参加している			4	1					13	1		14	15	1	.7
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	備品購入時に地元企業を優先して利用している							8	9	1:	1 12	13				
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	社内掲示板に経営方針、経営目標を掲示し共有している							8	9						1	17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	事業所ごとに法令順守の遵守を促しており周知を徹底している														16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	専門窓口を設置しており問題の発見・対応している														16	
38 組 織 体		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	ステークホルダーとの意見交換を行い事業における影響を把握し協議の上対応している														16 1	.7
体 39 制		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	事業活動についてリスクを抽出し速やかに対応策を講じる体制になっている														16	
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動 が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ															16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ									9	13	1	13 13.1			16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	対象者に対し経営者研修等を行っている							8	9						1	17

## 上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12 13	3 14	15	16	17

## 【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取 り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)